

昨年度下り松公園で「やつるぎ太鼓の会」が「八剣区盆踊り大会」を盛り上げた。

市内在住の松林茂生さんから提供

### 主 な 内 容

☆ 6月定例会概要

2~5

☆ 一般質問

7~19

### 手話通訳の派遣を行っています

岩倉市議会では、傍聴に際して、聴覚障がいのある方のために手話通訳の派遣を行っています。

手話通訳の派遣を希望される場合は、事前に議会事務局(市役所8階)までご相談ください。

6月  
定例会のあらまし

**6** 月定例会(第2回)は、6月1日から20日までの20日間の会期で開催されました。  
この定例会では、「令和5年度岩倉市一般会計補正予算(第4号)」をはじめ、市長提出議案30件、議員提出議案1件、請願1件の審議を行いました。なお、審議結果については、4ページをご確認ください。

また、一般質問では、議員12名が市政全般にわたって質問しました。(7ページから19ページ)



令和5年10月にダンスイベントをメインイベントを含め開催する。また、商品販売などのイベントを中央公園をサテライト会場として開催する。

**Q** 事業の目的に「市内経済の活性化に寄与する」とあるが、どのように寄与すると考えているのか。  
**A** 中央公園で飲食を提供するサブイベントを予定しており、そこの飲食で、リピーターにつながるれば良いし、岩倉に興味を持っていただくことで、ふるさと納税に影響があると考えている。

**Q** 1000万円の委託料だが、イベントや警備の委託料について、おおよその割合はどのようか。  
**A** 警備や資材の関係で800万円程度を見込み、各会場のイベントで200万円程度を見込んでいます。

**Q** 参加者数の見込みはどれくらいか。  
**A** 他市での開催状況等を鑑みて、5万人程度の人出が想定される。

**Q** 会場となる名草線沿いには公共施設が少なく、トイレの利用が課題ではないか。  
**A** 岩倉中学校や岩倉南小学校への仮設トイレの設置を考えている。

**Q** 岩倉駅、大山寺駅からパレード会場までの誘導についてはどのようか。  
**A** 駅から会場への誘導も警察と協議している。警備員や市職員を配置することで、安全に誘導できるように協議していく。

**Q** 市民だけでなく、近隣などから多くの人出があると想定されるが、1000万円の予算で足りるのか。追加補正の可能性はあるのか。  
**A** 警察と協議する中で、警備員の見込みが足りないとなれば費用が上がるため、その場合は追加補正をお願いする可能性もある。

**Q** 警察との協議はどのように進められてきているのか。  
**A** 観客の誘導等、限られた規制時間の中で、いかに完全にパレードを楽しんでいただくかというところを協議している。

※その後、6月定例会最終日に900万円を追加する補正予算が上程された。

**Q** 警備員増強のための追加補正とのことだが、追加分と合わせて警備員を何名ほど配置する予定なのか。  
**A** 全体で300人程度を見込んでいる。

**Q** 1世帯1回と数の防犯対策をまとめて申請しても良いのか。  
**A** 補助対象となる複数の防犯対策をまとめて申請することができる。

防犯対策品の購入等を補助

市内の世帯に対して、補助対象となる防犯対策について、1世帯1回まで、経費の2分の1(上限1万6千円)を補助する。



**Q** 犯罪も増加しており、市民の関心も高い。予算的に不足するのではと考えるが、追加補正の考えはあるのか。

**A** 今回、過去の実績も踏まえて150件の見込みで予算計上した。申請状況から、予算での対応が難しい場合は補正予算での対応も考えたい。

**学校給食費を2カ月間無償に**

9月と10月に実施する2カ月間の小学校の給食費を無償化する。

**Q** これまでも給食費無償化については、議会的一般質問等で取り上げられ、財源問題が述べられてきたが、今回の事業の実施に至った経緯は。

**A** 物価高騰の折、本市に交付される交付金の総額の中で、全体のバランスを考慮した上で、庁内プロジェクトチームにより決定した。

**水道の基本料金を免除**

市民、事業者を対象に4カ月分の基本料金を免除する。

**Q** 周知が十分でなく、いつ免除されたか分からない市民が多く、案内文書を配付するようになったと思うが、今回はどのように文書の配付を行うのか。

**A** 水道料金の徴収を委託する会社に案内文書の配付を依頼する。また、岩倉団地については、自治会に依頼して、月1回の広報と併せて周知を行う。

**消防車両の購入契約を議決**



災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(イメージ)

**●解説**  
条例で、2千万円以上の動産の買入れなど、一定の金額を超える契約などは議会の議決に付さなければならぬと定めている。今回は、消防車両の契約金額が6765万円であったため、その契約について議決した。

**国民健康保険税賦課限度額の見直し**

法改正に伴う、後期高齢者支援金等課税額の賦課限度額を20万円から22万円へ見直し、軽減措置対象を拡大する。

**Q** 賦課限度額が2万円上がることで、税収はどれくらい増えるのか。また、軽減措置の対象拡大の影響は。

**A** 限度額の改正による影響で約193万円増収の見込み。また、軽減措置の対象拡大による影響額は約138万円となる見込み。軽減拡大による保険料の減額分については保険基盤安定制度として、県が減額分の4分の3を負担し、残りは市が一般会計からの繰入れで対応する。

▼賦課限度額とは  
納付意欲に与える影響などから設けられた、保険料負担の上限額のこと。

**市民プラザ印刷機を更新**

市民プラザの印刷機の更新に当たって、使用料を改定する。

**Q** 使用料の金額設定についてどのように検討されたのか。

**A** 用紙を持ち込む場合、1面当たり、白黒1円、カラー13円で10面単位での料金を設定している。備え付けの用紙を使用する場合、1面当たり、白黒10円、カラー30円と市内の公共施設で使用しているコピー機の料金と合わせた。

【改正後の使用料】

区分		単位	使用料
用紙を持ち込む場合	白黒	10面	10円
	カラー	10面	30円
備え付けの用紙を使用する場合	白黒	1面	10円
	カラー	1面	30円

**Q** 市民活動団体に対する取り扱いはそのまま継続されるのか。

**A** 月に2回、年間1万枚まで無料としていた。引き続き、同じように無料で使える形で検討している。

## 今回の定例会の議案等の審議結果

### 市長提出議案

議案等の詳細は  
こちら▶



審議結果の詳細は  
こちら▶



#### 人事案件

○人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

他14件

#### 条例制定・一部改正等

○岩倉市民プラザの設置及び管理に関する条例の一部改正について

他9件

#### 補正予算

○令和5年度岩倉市一般会計補正予算(第3号)

他3件

#### その他

○災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の購入契約について

### 議員提出議案

○特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書

※上記の議案は全員賛成で可決または同意されました。

また、陳情8件が所管の常任委員会に送付され、聞き置くこととなりました。

## 6月定例会で国に提出した意見書(要旨)

### 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書

文部科学省「学校基本調査」によると、特別支援教育を受ける児童生徒は年々増加しており、10年間で、特別支援学校については学校数が約11%増加、児童生徒数は約14・3%増加、特別支援学級は1.6倍に増え、児童生徒数は2.1倍に増加している。また通級による指導を受けている児童生徒数は約2.6倍に増え、教育現場では新たな特別支援教育体制の整備が必要になっている。岩倉市においても、特別支援学級は昨年比1クラス増、児童生徒数も12名の増加となっており、継続的な支援員の配置が必要であり同時に、財政的な支援も必要となっている。

このような状況に適切に対処するためには、特別支援学校・学級への専門的な知識や経験を持った教員等の増員が必要不可欠である。また今日、共生社会の形成に向けて、「障害者の権利に関する条約」に基づき、子どもたちの多様性を尊重するインクルーシブ教育システムの構築が求められており、そのためにも我が国の特別支援教育のさらなる拡充が必要である。よって、政府においては、医療的ケアを含めた特別支援教育が必要な子どもが増加や、さまざまな障がいのある児童生徒に的確に対応した教育を実現するために、特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置に向けて、以下の事項について財政措置を含めた特段の措置を講じることを求める。

- (1) 特別支援教育支援員の適切な配置
- (2) 特別支援教育コーディネーターの適切な配置
- (3) 看護師等の専門家の適切な配置
- (4) 特別支援学校のセンター的機能の強化とマンモス校の解消
- (5) 特別支援教育におけるデジタル支援ツールの有効活用
- (6) 特別支援学校教諭免許状の取得支援

#### 提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣、財務大臣

## 賛否が分かれた議案等

※関戸郁文議員は議長なので採決に加わらない。(可否同数の場合を除く)

(賛成は○ 反対は×)

件名	審議結果	梅村均	片岡健一郎	鬼頭博和	谷平敬子	水野忠三	堀江珠恵	大野慎治	日比野走	須藤智子	井上真砂美	伊藤隆信	関戸郁文	塚崎海緒	木村冬樹	梶谷規子
請願第1号 小中学校の給食費無償化を求める請願書	不採択	×	×討論	×討論	×	×討論	×	○討論	○	×	×	×	—	○討論	○	○討論

## 討論 (要旨)

## 請願第1号 小中学校の給食費無償化を求める請願書

## 反対討論

鬼頭 博和 議員  
(公明党)

学校給食の無償化については、国の少子化対策の中にも盛り込まれている内容である。その上で私自身は、この請願に全面的に反対するものではない。しかし、岩倉市が全ての費用を負担することになれば、年間約2億の財政措置が新たに必要となる。この財源を恒久的に確保していくためには、岩倉市の施策を変更して財源を確保するか、新たな税負担を市民に求めることとなり、そのような措置を市に求めることは、現状では大変難しいと考える。

岩倉市は他市町に先駆けて、第三子の無償化や、学校給食費の値上げを据え置き、低い給食費を維持してきた。また、子育て支援については、高校三年生まで医療費を無償化するなど先進的な取組も行われており、子育て政策においては大変進んでいる。

学校給食費の無償化は必要なことではあるが、不登校児童生徒に対する政策など、学校を取り巻く様々な問題が山積しており、そのような対策を優先することが重要と考える。

よって請願第1号に反対する。

## 賛成討論

梶谷 規子 議員  
(日本共産党岩倉市議員)

食育基本法が制定され、それを受けて改正された学校給食法には食育の推進が加わり、学校給食は教育の一環である位置づけが大きくなった。

また、憲法26条で教育を基本的人権として掲げ、その保障はお金のあるなしで左右されない措置が求められ、その確かな方法は無償化である。第2項では「義務教育は、これを無償とする」と明文化しており、小中学校の学校給食は無償化にしていくことがはつきり求められている。

市は、9・10月の2カ月分を国の臨時交付金を活用して、物価高騰の中で大変な子育て世代を支援した。2カ月分だけでなく長期的な無償化は、年間予算額の約1%(約2億円)は基金に積み立てた中から捻出することができる。

常任委員会では、二つの請願項目のうち、少なくとも二つ目の「国や愛知県に対し、無償化への補助の意見書を出すこと」は合意できると考え、一部採択すべきと提案したが、結果的に不採択すべきものと決した。しかし、これまでの岩倉市議会の経緯やこの請願に賛同し、署名した2884人の思いをしっかりと受け止めるならば、採択すべきである。

よって、請願第1号に賛成とする。

# 岩倉市議会

# 議案審議の主な流れ

## 4 本会議

各議案について、審査をした委員会の委員長から審査結果の報告を受け、多数決により、議案が「可決」か「否決」かを最終決定します。

## 1 本会議

市長が、市の業務や予算の用途などを議案として提出します。本会議で、それぞれの議案について提案説明がされます。



## 3 委員会

3つの委員会に議案が振り分けられ、議案についての質疑などを通して詳しく調べ、委員会としての議案に対する態度(賛成/反対)を決定します。

## 2 議案質疑

提出された議案について、本会議で議員が質疑を行います。

### ◆用語解説 『本会議と委員会』

**本会議**とは、全議員で構成する議会の会議です。市役所8階の議場で行われ、自由に傍聴できます。また、本会議での発言内容は会議録の形式で記録されます。

**委員会**とは、議会の内部組織として、本会議に提出された議案をより深く審査することなどを目的として設置されます。議案の審査などは市役所7階の委員会室で行われ、本会議と同様に自由に傍聴できます。岩倉市議会では、常設の委員会として、総務・産業建設常任委員会、厚生・文教常任委員会及び財務常任委員会の3委員会が設置されています。

### 岩倉市議会録画配信中

市議会ホームページでは、本会議と委員会の録画配信を行っています。(開催日からおおむね1週間後に配信)ご自宅からいつでも市議会の会議の様子をご覧いただけますのでぜひご利用ください。

また、本会議と委員会は会議録もホームページ上で公開しています。

▼録画配信



▼本会議会議録





一般質問とは、議員が自身の考えや市民の皆様の声をもとに、市政全般について質問することです。なお、8～19ページは本人が責任をもって編集した要約原稿です。詳しくお知りになりたい方は、議会動画配信、市議会議事録をご覧ください。

※議事録は9月上旬ごろからご覧いただけます。

## 6月9日(金)

- |   |              |                     |
|---|--------------|---------------------|
| 1 | 梅村 均 (P.8)   | 「タクシー乗り場にベンチを」      |
| 2 | 谷平 敬子 (P.9)  | 「地域に買い物支援の体制を」      |
| 3 | 塚崎 海緒 (P.10) | 「ハラスメント対策は首長の義務か」   |
| 4 | 堀江 珠恵 (P.11) | 「学校給食に『食用コオロギ』の提供は」 |

動画はこちら▼



## 6月12日(月)

- |   |              |                     |
|---|--------------|---------------------|
| 1 | 井上真砂美 (P.12) | 「放課後居場所づくりの見通しは」    |
| 2 | 水野 忠三 (P.13) | 「小中学校での生成AI等の利活用は」  |
| 3 | 木村 冬樹 (P.14) | 「保険証廃止の中止を求めるべき」    |
| 4 | 鬼頭 博和 (P.15) | 「屋内運動場へのエアコン設置の検討を」 |

動画はこちら▼



## 6月13日(火)

- |   |              |                      |
|---|--------------|----------------------|
| 1 | 梶谷 規子 (P.16) | 「投票率向上に向けて教育面からの考えは」 |
| 2 | 片岡健一郎 (P.17) | 「はしご車の共同運用を検討しては」    |
| 3 | 日比野 走 (P.18) | 「育休退園制度を廃止できないか」     |
| 4 | 大野 慎治 (P.19) | 「オーガニック給食を提供するべきでは」  |

動画はこちら▼





創 政 会  
梅 村 均 議 員

**Q** 最近のニュー  
スでは全国的  
にタクシーの配車状  
況の減少があるよう  
高齢の市民から、「こ  
の前、荷物もあり、タ  
クシーを待っていた  
けどなかなか来ない  
ので、歩いて帰った。  
なんとかならないも  
のか。」との声をお聞  
きした。せめて、駅で  
タクシーを待つとき  
に、配車も少なく  
なってきたるので  
あれば、座って待て  
るベンチができない  
ものだろうか。雨を  
しのげる屋根がない  
だろうか。そうした  
声もあり、見解をお  
尋ねする。

**A** 岩倉駅東ロー  
タリーの敷地  
内にあるベンチにつ

**Q**

### タクシー乗り場にベンチを

### A 設置事例を見ながら研究する

いては、歩行者等の  
邪魔にならない位置  
に設置しており、  
ロータリー西側の歩  
道の端に6基12席分、  
東側の歩道の端に4  
基8席分を設置して  
いる。タクシー乗り  
場のところへの設置  
は、歩道のスペース  
にも制約があり、設  
置してしまうと障害  
物となってしまうこ  
ともあるため、障害  
物となりにくい、例  
えば、横断防止柵兼  
ベンチのようなもの  
がよいと考えるが、  
その場合はタクシー  
乗り場に特化するの  
ではなく、バス乗り  
場も含めて全体で検  
討する必要があると  
考えるので、今後は、  
他駅のロータリーで

の設置事例を見なが  
ら研究していきたい。



防止柵兼ベンチ例



岩倉駅東乗り場

### 商工・観光振興 市内共通商品券を 発行しては

**Q** 熊本県菊池市  
の取組で「め  
ぐるん券」という市  
内共通商品券がある。  
プレミアム(割増)は  
ないが、購入先の店  
舗で特典を付けてい  
るところもある。(ギ  
フト券のようなもの  
(常時販売で、発行  
日から5カ月間使用  
ができ、千円単位で  
お釣りは出ない。取  
扱店舗は様々で、飲  
食、衣類、ガソリン、  
電気工事、学習塾等  
がある。イベントの  
賞金や大切な方への  
贈り物として活用で  
きるもの。本市でも  
地産地消促進と市内

経済活力創出のため  
にこのような券を発  
行しては。民間企業  
や市民への利用促進  
とともに、本市でも  
マラソン大会や市民  
体育祭の賞品や敬老  
お祝い金に使えるの  
では。

**A** コロナ禍のプ  
レミアム商品  
券に代わる、継続的  
な地産地消の促進や  
地域経済の活力を支  
える有効な手段の一  
つであると思う。し  
かし、継続実施には、  
販売、換金及びその  
他の事務についても  
継続する必要がある  
それが可能な委託先  
の選定や費用につい  
ても確保する必要性  
があることなど様々  
課題がある。実績の  
ある他市町の状況を  
把握し研究していき  
たい。

### ECサイトの立ち 上げといわくら名 産品販売を

**Q** WEB上での  
岩倉市商店街  
構想を描くが、まず  
はできることから  
ECサイトの活用を。  
観光振興会からのオ  
リジナルグッズ販売  
や認定したいわくら  
名産品を販売できな  
いか。

**A** 手数料やEC  
サイト構築費、  
維持費等が発生する  
ことから費用対効果  
も鑑みて、運用して  
いけるのか研究・検  
討していきたい。名  
産品の活用について  
は、応援寄付金返礼  
品の追加につなげて  
いるが、新たな事業  
展開も研究の必要が  
ある。

※その他、「高齢者等  
救命パトーン」の必要  
性や周知の質問では、  
毎年約100本以上  
の配布があることを  
確認した。





公明党  
議員 明敬子  
谷平



## 地域に買い物支援の体制を



### A 他市の実施事例を参考に研究する

#### 高齢者「買い物支援」の推進を



Q 国は、買い物難民を「日常

の買い物が困難な状況におかれた人々」として、全国に約700万人いると推計。今後、高齢化や環境の変化が進む中、「買い物支援」のニーズが高まると思われる。買い物支援の実態をどのように把握しているか。



A 昨年実施した「岩倉市高齢

者等の生活と介護についてのアンケート」において、要支援・介護を受けていない高齢者に対して行った買い物に関する設問では、自分で食品・日用品の買い物ができないと回答された方は、650人中5人で0.8%である。要支援1・2の認定を受けている方

を含めると、1070人中165人となり、割合としては、15・4%となる。



Q 現在の取組を問う。



A 外出・移動支援を目的に、

85歳以上の高齢者等に「すこやかタクシー料金助成事業」や、65歳以上の高齢者を対象とした「ふれ愛タクシー事業」を行っている。一人暮らしの高齢者等には、生活支援型給食サービス事業を行っている。



Q 地域に買い物支援の体制をつくってはどうか。



A 身近な小売店やスーパーパー

マーケットが近くになく、自動車や自転車等による移動が困難な高齢者が、日常の買い物に支障を来すことは、本市においても解決すべき課題であると考えている。岩倉団地自治会では、地元農家等から野菜や食料品を仕入れて販売する取組を行っている。高齢者の買い物支援として、身近な地域でどのような支援が可能かについて今後研究していきたい。

#### 結婚新生活支援の充実を求む



Q 50歳時点の未婚率はどのようか。



A 国勢調査の結果によれば、

本市の50歳時未婚率は、男性が、平成22年では20・9%、平成27年では25・3%、令和2年では29・1%である。女性は、平成22年では8・4%、平成27年では12・7%、令和2年では16・6%となっており、いずれも上昇している。



Q 国の結婚新生活支援事業を活用できないか。



A 結婚新生活支援事業について

は、令和4年度は県内8市町、近隣では豊山町で実施されている。住居費、引越し費用など何かと支出の多い新婚世帯に対し、金銭的な支



援をすることは、対象者にとっては、大きなメリットがあり、移住促進策としての色合いも持つものであると考えている。本市の支援策としては、4年ぶりに婚活セミナー・交流会の開催を予定している。少子化対策は結婚支援だけでなく妊娠、出産、子育て支援と切れ目なくつながる支援が重要と考えるため、既存施策も含めてどのような支援をしていくのが効果的であるか、新たに設置したプロジェクトチームでの議論も踏まえて研究していく。





堀江珠恵議員



## 学校給食に『食用コオロギ』の提供は



### 今後も提供する考えはない

**Q** 学校給食は、児童生徒が生涯にわたり健康な生活を送るのに不可欠な栄養バランスの取れた食事モデルであ

**A** 他県でコオロギ粉末を使用した給食が提供されたことは承知している。本市では今後も提供する考えはない。

**Q** 「昆虫食」や「食用コオロギ」に関する報道やSNS投稿を目にすることがある。将来の食糧危機に備えて、選択肢の一つとして多くのたんぱく質を含んでいると注目された。徳島県の高校の給食でコオロギ粉末を使ったコロツケが提供された。健康で安全な食とは何か。本市において学校給食にコオロギ粉末を使った給食の提供は考えているか。

**Q** 食の安全でもう一つ農業問題がある。農薬が残った状態の食材を食べ続けることで、体には様々な影響が現れるようになる。特に子どもは残留農

### 子どもたちの食の安全について

**A** 多様な食品を適切に組み合わせ、児童生徒が各栄養素をバランスよく摂取しつつ、多様な食に触れることができるよう献立を工夫している。タンパク質の摂取については学校給食摂取基準が、摂取エネルギー全体の13〜20%の基準を満たすよう献立を作成している。

**Q** 新型コロナワクチンの副反応・後遺症について

### 新型コロナワクチン接種後の副反応・後遺症について

**A** 令和元年〜3年度に実施をしていたとき、玉ねぎやニンジンなど無農薬の野菜を提供していた。食材が高騰する中で、量の確保が難しくなり、使用していない。今後も、可能な限り取り組めるよう検討していきたい。

**Q** 現在どのくらい相談があるのか。また、相談内容は。

### 副反応の諸症状

**A** 専門的医療機関の受診・予防・接種健康被害救済制度について、相談人は6人。相談内容は、接種した部位の痛みが治まらない、



**Q** 本市独自で相談窓口を設置する方針はあるのか。ホームページの見直しやチラシの見直しは。

### 副反応で入院した医療費の補助について

**A** 県で専門的な窓口の設置や専門的な医療体制が整備されている。本市では考えていない。相談窓口の周知はホームページやチラシを見直し、分かりやすく情報提供していく。



創政 井上真砂美議員

石仏公園(令和6・7年度)の工事に伴う影響

令和6年の工事の開始に当たって、石仏スポーツ広場を利用しての活動の見通しはどうか。

各団体の活動場所は、市内のスポーツ施設以外にも、学校グラウンドなどの利用状況も確認しながら調整していく必要がある。また、市内で利用できる場所にも限りがあるので、状況によっては、スポーツ施設や学校グラウンド以外の施設の利用も検討する必要がある。

放課後居場所づくりの見通しは

学校内も含め他施設の利用を考えていく

試合や大会等の計画はどうするのか。

定期的な利用と同様に、大会が開催できる施設の使用状況を確認しながら、必要な調整を各団体とも協議しながら進めていきたい。

ウォーキングロードの樹木の管理はいかがするのか。

樹木の管理はシルバー人材センターに委託をしている。管理方法については今後改めて検討する。

夢さくら公園休憩棟2階の利用状況はどうか。

公園休憩棟2階の複数の団体に多様に利用されている。今後も運用を継続していく。

放課後の子どもの居場所づくり

放課後児童クラブの登録者数について令和2年度の計画の見込みと現状とのずれをどのように考えるか。

働く保護者の割合が推計を大きく上回ったことによると考える。

見込みより多い学校の児童クラブへの対応策はどうか。

北小学校放課後児童クラブは、他に多目的スペースがあり、利用人数に応じて使用している。南小学校放課後児童クラブは学校内の教室2室と調べ学習室を使用する。五条川小学校は第六児童館を必要に応じて利用する。

放課後子ども教室の平日実施に向けてどのように模索しているのか。

運営体制の確立と指導する人員確保が課題として挙げられている。他市の事例研究や地域の人材確保など平日の実施に向けて検討を進める。

児童館の役割について。

乳幼児から高校生まで来館しやすくなるような創意工夫をして運営している。特に中高生の居場所づくりとして、学習室や中高生専用タイムを設けるなどしている。

夢さくら公園休憩棟の利用はどうか。

学校施設の利用も含めて検討する。



夢さくら公園休憩棟2Fフロアの様子



水野忠三議員

Q

小中学校での生成AI等の利活用は

A

状況把握に努め、検討していく

小中学校におけるデジタル技術の利活用について問う

Q

生成AI等の利活用について

では、好機(チャンス)と課題があると考えるが、見解は。

A

教育現場で生成AIの活用

が想定される場面としては、生成AIがアウトプットした情報を一つの参考資料として自分の学びに取り入れる場面などが、一例として考えられる。その際、生成AIの情報を鵜呑みにせず、自分の体験や他の資料と合わせて考えを構築することが大切だと考える。もし、答えを導くためだけに生成AI等を活用するのであれば、論理的思考は育たなくなる。文部科学省も夏前には、チャットGPT等の

生成AIに関する、教育現場でのガイドラインを作成する予定であり、そのガイドラインを受けて、市としてどのように教育現場で活用していくか検討していきたい。

小中学校でのスタンディングデスク導入の可否について問う

Q

小中学校の教室等でのスタンディングデスクの導入について、見解は。

A

一般的には、スタンディング

デスクの導入によってコミュニケーションが活発になる、集中して効率的に話し合いが行えるなどのメリットはあるのではないかとされている。小中学校での導入については、

費用面や児童生徒の学習や成長にとって効果的であるかなど総合的に勘案し、他市町等の事例を参考にしながら、研究していきたい。

空き家・古民家対策について問う

Q

今後の空き家・古民家対策について解決方針を問う。

A

空き家といえども所有者にとつては貴重な財産

であり、その財産を活用しながら解決していくべき難しい課題であると認識している。平成27年度に実施した空き家実態調査を再び実施し、現状を再認識した上で所有者の皆様からご意見を伺いながら検討していきたい。

老老介護について問う

Q

介護される人(被介護者)に

加えて介護者に対してもさらに支援体制を充実すべきと考えるが、見解は。

A

介護を必要とする方が、必

要とされるサービスを利用し在宅で安心して過ごすためには、介護者が介護疲れにより疲弊してしまつては成り立たない。そのようなことにならないよう、介護者を支援していくことは重要なことであると考えている。介護者に対する支援としてレスパイトケアという考え方がある。レスパイトとは、休息、小休止、息抜きを意味する言葉で、レスパイトケアとは、高齢者などを在宅で介護する家族等に対し一

時的な休息や息抜きを行い、身体的だけでなく精神的な負担を軽減するための支援等を指す。具体的には、介護を必要とする方にデイサービスや、ショートステイなどの介護サービスを利用してもらい、その間に介護者は休息を取り、心身ともにリフレッシュしてもらうものである。今後も、在宅での介護により介護者が疲弊してしまうことがないよう、レスパイトケアについても周知啓発に努めたい。





日本共産党岩倉市議団  
木村冬樹議員

### この地域への大軍 拡の影響は

**Q** 2020年7月より、県営名古屋空港に隣接する民間企業の工場がF35戦闘機の整備拠点となつている。それに加えて、小牧市にある民間企業の工場で長射程ミサイルの開発・量産が行なわれようとしてゐる。現在の政府の軍備増強政策の下、万が一の場合、この地域が大変危険な状況にさらされるのではないかと。市はこの状況をどう受け止めているか。

**A** 引き続き、情報収集に努めていく。

**Q** 米軍基地や自衛隊基地の周

### Q

## 保険証廃止の中止を求めるべき

### A

## 国の動向を注視していく

辺で有機フッ素化合物、PFASの汚染が問題となつている。PFASの毒性は、生殖への影響、子どもの発達の遅れや悪影響、がんのリスクの増加、ワクチン反応の低下などを及ぼす可能性があると指摘されてゐる。近隣でも、北名古屋水道企業団の豊山配水場において暫定目標値の3倍を超える高濃度が検出され、地下水のくみ上げを中止してゐる。岩倉市の水道水や河川、地下水に影響は出てゐないか。

**A** 市内で最も配水量が多い岩倉団地の水源で毎年PFASの検査を実施しているが、こ

れまでに基準値を上回つたことはない。

### Q

## 保険証の廃止はやめるべき

**Q** マイナンバーカードを巡る誤交付、誤登録などが制度の土台を揺るがす中、健康保険証の廃止、利用範囲の拡大、金融機関口座の登録強化などを内容とする改定マイナンバー法が6月2日に可決・成立した。その後、誤登録の件数増加や新たなトラブルも明らかになつており、個人情報保護が蔑ろにされている実態が浮かび上がつてゐる。これらのトラブルについて、本市の状況はどうか。

**A** 問題のあつた事業者のシステムは利用しておらず、トラブルは発生していないことを確認してゐる。

**A** 問題のあつた事業者のシステムは利用しておらず、トラブルは発生していないことを確認してゐる。

### Q

## 今回の法改定で、マイナ保険証を持たない人は健康保険の資格確認を申請の上で取得することになる。その期限は1年で毎年申請が必要とされる。マイナ保険証も5年ごとに申請が必要である。今後、一人暮らし高齢者や認知症の方が増える中で、マイナ保険証や資格確認書の申請・管理の困難は大きな社会問題となることは間違いない。医療機関でも、対人受付で紙の保険証を提示したほ

うが効率的である。さらに、今年4月からマイナ保険証でない人の診療報酬が引き上げられ、負担が増えている。マイナ保険証は任意取得なのに、なぜ紙の保険証や資格確認書の人の負担を重くできるのか、法的根拠が崩壊してゐる。現行で優れた制度になつてゐるものを、なぜ不便なものにしてしまふのか。「誰一人取り残さない」と言いながら、確実に取り残される人をつくつてしまふ制度になぜ変えてしまふのか。少なくとも紙の保険証は残すべきである。政府に保険証廃止の中止を求めるべきではないか。

**A** 国に保険証廃止の中止を求める考えはないが、すべての人が安全・安心して保険診療を受

けられるよう、国の動向を注視し、適切な対応に努めていく。**スマートーCは断念すべき**

**Q** スマートインターチェンジを整備すると交通の流れが変わり、市内を縦横に大型車両が通行することになる。騒音、振動、排気ガスによる環境悪化を懸念するとともに、通学路等の十分な交通安全対策も必要になる。また、その事業費の負担が今後の岩倉市の財政に重くのしかかつてくる。市民にはメリットよりデメリットの方が大きくなるかと考える。整備を断念して、その財源を他の施策に回すべきではないか。

**A** 市民の交通アクセスや企業進出などによる地域活性化のメリットの方が大きいと考える。

ける。また、その事業費の負担が今後の岩倉市の財政に重くのしかかつてくる。市民にはメリットよりデメリットの方が大きくなるかと考える。整備を断念して、その財源を他の施策に回すべきではないか。



公明党 党員  
明 議員  
鬼頭博和

Q

### 屋内運動場へのエアコン設置の検討を

## A エアコン導入に向け検討を進めていく

#### 熱中症対策の推進を

Q 熱中症に対する指標として、暑さ指数(WBGT)がある。この暑さ指数が31以上になると危険な暑さとなり高齢者にとっては安静な状態でも熱中症が発生する危険性が高まる。しかし、適切な予防や対処が実施されれば死亡や重症化を防ぐことができるため、市民周知を進めるべきではないか。

A 昨年は、熱中症警戒アラートの発令時に市のホームページ、ほつと情報メール、ラインなどで情報を発信し注意喚起に取り組んだ。今後は、市民が熱中症予防の行動をとるため、暑さ指数や熱中症警戒アラートの活用についても周知啓発に努める。

Q 熱中症による救急搬送者の

A 熱中症による救急搬送者の約5割強が高齢者となっている。熱中症を予防するためには、介護や地域保健部門の関係者が一体となって、対策に取り組む必要がある。本市ではどのような取組を進めているのか。

Q 一人暮らしの高齢者、特に住民税非課税世帯に對しては、省エネエアコンの買い替え等に対する設置補助はできないか。

A 熱中症予防には、エアコンを適切に使用することが効果的である。買い替え等に対する

Q 一人暮らしの高齢者、特に住民税非課税世帯に對しては、省エネエアコンの買い替え等に対する設置補助はできないか。

A 一人暮らしの高齢者、特に住民税非課税世帯に對しては、省エネエアコンの買い替え等に対する設置補助はできないか。

補助については、実施している自治体等の情報収集に努めていく。

Q 小中学校の屋内運動場は、屋外と比べ熱中症のリスクがかなり高くなる。また、避難所としての機能を十分に果たすためにも、エアコン設置は必要である。現在どのような検討が行われているのか。

A エアコン設置については、PTAや市民参加の会議で要望が寄せられている。県内においても設置する自治体が増えており、設置補助制度の充実が図られているので、今後もエアコン導入に向け検討を進めていく。

#### 小中学校に整備されたタブレットの活用は

Q 小学校の授業では、プログラミングも含めてどのような活用がされているのか。

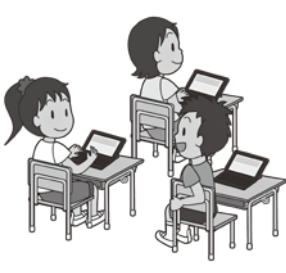
A アプリ等を用いてプログラミング的思考を育てている。また、授業支援アプリで児童の意見や考えを集約し共有している。体育の授業では自分の動きを撮影して確認することも行っている。

Q 児童生徒への学習効果、特に個別最適な学びや協働的な学びについてはどのようなか。

A 一人一人が自らの課題や振り返りなどを入力すると、クラス全員の記述が参照できるため、学んだことを整理しながら友だちの意見も参照して学ぶことができる。従来の一斉授業と個別学習が同時に進行し、1時間の授業での学びの質と量が高まっている。

Q 特別支援学級や外国籍など多様な児童生徒の実情や特性に応じた利用はどのようなか。

A 特別支援学級では、個人に合ったアプリ等を用いて個別最適な学習が進められている。外国籍の児童生徒にとっては翻訳機能や動画などの視覚的な教材が適している。また、学習面だけでなくコミュニケーションという面でも有効に活用している。





日本共産党岩倉市議団  
榎谷規子議員

### 投票率向上をめざして

**Q** 「足が悪くて投票に行けない」と高齢者、障害者の声を聞く。現在、郵便投票が認められるのは、障害等級1、2級の方に限られている。2021年に、新型コロナウイルス感染者の郵便投票が可能になったが、介護の必要な方については要介護5の方に限られている。この制度は自治体独自では運用できない。国に対して意見すべきと願うが、どうか。

**A** 選挙管理委員会連合会の要望事項に要介護5から3以上に拡大の意

### 投票率向上に向けて教育面からの考えは

## A 民主主義の過程を体験すること

見を提出している。制度改正に注視している。

概念が強い。これまでも民主主義の原理、政治の仕組みなどを学び、主権者教育をしてきたが、参画に結びついていない。

### 市民の交通権を保障した地域交通政策を

**Q** 岩倉市では、「自分たちの制服を自分たちで変えていこう」と、二つの中学校の生徒たちとの意見交換をしてきた。投票率向上に向けて教育面からどう考えるか。

「語り場」で、ジェンダー意識に悩む生徒、材質によってアレレギーを発症する生徒など、様々な特性を持つ仲間が存在に気づき、全ての生徒にやさしい制服を、機能性、経済性を兼ね備えたものをと議論を積み重ねていった。このように対話による合意形成、民主主義の過程を体験することにより当事者意識が育成されると考える。

**Q** 市民の方から「ふれ愛タクシーをお願いしてもなかなか来てもらえない」、「待ち時間が長すぎる」という不満の声が届いている。ふれ愛タクシー事業に限界を感じるがどう見ているか。

**Q** 現在、ふれ愛タクシーは月曜から金曜日までの運行。「土曜日に医療機関まで利用したい」という要望がある。また、400円自己負担の地域はいいが、北地域から岩倉病院までは1500円以上になり、自己負担が800円になる。それらの見直しについてはどう検討されてきたか。

**A** コミュニティバスの運行の検討は、市民の移動先も多岐に渡り、導入には至っていない。ドライバー不足など、交通を取り巻く状況は厳しくなっている。近隣市のバス延伸については、住民の利便性のために自治体間の連携は必要という認識はあるため、他市との情報共有に努めていく。

**A** スウェーデンの投票率は80%を超え、しかも、若者の投票率が高いと聞いた。スウェーデンの若者は「自分たちのまちは自分たちでつくる」と考えている。日本では社会の仕組み、ルールはつくるものではなく、守るものという

**A** 全国的にタクシー業界は人材不足で、運転手、オペレーター確保が難しい。予約が取りにくいなど、利便性低下も考えられるため、持続性について総合的に検討していきたい。

**Q** 巡回型コミュニティバスについての検討はどうか。近隣市のバスの延伸の検討はどうか。一宮のバスで千秋病



※このほか、「学校給食費の無償化」についても質問した。





創 政 会  
片岡健一郎議員

## Q はしご車の共同運用を検討しては

### A 研究が必要な課題と捉えている

#### 消防の広域化について

**Q** 愛知県消防広域化計画をどのように推進してき

**A** 尾張中・北部消防広域化準備協議会での合意事項により消防通信指令事務の共同運用を平成28年4月1日より実施している。

**Q** 消防広域化のメリットをどのように捉えているか。

**A** 災害時における初動体制の強化及び統一的な指揮の下での効果的な部隊運用及び管轄区域の適正化による現場到着時間の短縮等、住民サービスの向上が図られること、財政規模の拡大に伴う高度な資機材の計画的な整備及び組織の活性化などが考えられる。しかしながら、

広域化の実現のためには、財政負担、給与調整、消防本部の位置など様々な課題がある。

**Q** 今後の消防の広域化をどのように考えているか。

**A** 消防の広域化は、実現し、適正な規模で円滑な消防業務が実施されれば、消防体制を充実・強化するために極めて有効な手段であると考えられるが、広域化に向けて、解決していかなければならない課題も多くあることから、まずは、当消防本部において体制強化を図っていくことに重点を置き、県内の動向を注視しながら、研究を続けていく。

**Q** 維持管理にコストがかかり、出勤頻度が多くない消防車両については、近隣市町との共同運用を検討してはどうか。

**A** 消防車両の共同運用を行うには、共同運用を行う区域内における消防力の維持、効率的な出勤体制を確保する上で、必要な車両数と拠点への配置を検討する必要がある。また、車両の運行には人員配置も伴うことから、共有財産である車両の管理方法も含めて、今後も研究が必要な課題と捉えている。



共同運用の事例がある「はしご車」

#### 外国籍の市民への情報提供について

**Q** 外国語に翻訳した内容のチェックはどのように実施されているのか。

**A** ホームページなどには、非常に多くの情報があり自動翻訳された複数の言語の翻訳内容の確認はできていない。自動翻訳の精度を上げるために、掲載する内容についてはできる限り短い文とすることや簡潔な表現を心掛ける。

**Q** 申請書等の資料についての翻訳の対応状況はどのようなか。

**A** ホームページに掲載している申請書のうち、外国語に翻訳してある申請書は全体の一部であり、外国籍の人には申請書を記入いただく際は窓口で通訳者を通して対応している。

**Q** ホームページにて翻訳した資料を公開してはどうか。

**A** これまでに翻訳した申請書や制度を周知するチラシ、今後翻訳する申請書等について、ホームページへの掲載を検討していく。

**Q** 情報の受け手側の意見をお聞きし課題を抽出するために、行政、関係団体、外国籍の市民を交えてのワーキンググループで協議できないか。

**A** 外国籍市民や関係する団体、行政などを交えて意見交換をすることは、大変、有益であると考えている。協議の場が開催された際には、行政からも担当分野の職員が参加していきたいと考えている。



自由クラブ  
日比野 走議員

### 子育て・保育制度 について問う

**Q** 令和5年4月現在の保育園、認定こども園に預けられている0〜2歳児の人数は。

**A** 4月1日時点で、公立保育園では0歳児が11人、1歳児が79人、2歳児が77人の合わせて167人。私立の認定こども園等では0歳児が28人、1歳児が88人、2歳児が90人の合わせて206人。公立と私立を合わせると373人となっている。

**Q** 373人の園用定員の何割を占め

### Q

## 育休退園制度を廃止できないか

### A

## リフレッシュ保育、ファミリーサポート事業等をご利用下さい

ているか。

**A** 4月1日時点での0〜2歳児の子どもの人口は外国人を含めて0歳児が394人、1歳児が375人、2歳児が349人合わせて1118人。これに対し、認可保育施設

の定員は396人で、0〜2歳の人口の約3割強となっている。0〜2歳児の園児数は373人のため、利用定員の9割を超えている。

### 育休退園制度の廃止について問う

**Q** 育休退園制度を廃止して第2子を授かった家庭の2歳未満の子ども

を継続して預けることは可能ではないか。

**A** 平成26年から令和5年にかけて3歳児未満の受け入れ枠を197人から373人に拡大する形で育児体制を

拡充したため、現時点においては、子育て支援センターや一時保育、リフレッシュ保育等をご利用いただく。

### 学校給食の残食について

**Q** 学校給食において、子どもたちの残食が変化しているが、肉類、魚類それぞれの残食の比率は。

**A** 学校給食の残食量は主食と

おかずの二つに区分して集計しているため、肉類と魚類を分けた集計はしていないが魚類の献立のときに残食が多いように思う。

### Q

おかずと、ご飯やパンの残食の比率はいくらになるか。

### A

学校給食の残食の状況として、主食の残食が約3割、おかずの残食が約7割と、おかずの残食のほうが多い状況となっている。

主食については、パン、ご飯、麺類の種類別の集計はしていないが、ご飯のときのほうが、パンや麺類のときと比べて残

食が多く見受けられる。なお、本市での主食のうち、ご飯の提供回数は全体の約8割、パンと麺類の提供回数はそれぞれ1割の割合で提供している。

### Q

残食を少しでも減らすための取組を聞きたい。

### A

学校給食は心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれたゆたかな食事となるよう献立を工夫しながら提供している。また、健康的な生活が送られるよう、健全な食生活を身に付けるための教材として活用。

毎日の献立作成に当たっては、市内小

学校の給食主任、PTAの代表、調理員、栄養教諭等で構成される学校給食献立作成委員会では味付けや献立について子どもたちの声や様子を伝えてもらい、保護者などの意見も踏まえながら献立を作成している。子どもたちには色々な食材や、味付けを知ってほしいこともあり、様々な味付けや調理方法で、残食を減らす献立を作っている。





自由クラブ  
大野 慎治 議員

Q

オーガニック給食を提供するべきでは

A

可能な範囲で検討していきたい

学校給食費の無償化について問う

Q 学校給食費の無償化の考え方については、様々な考え方があるが、本市単独で小中学校の学校給食費の無償化を実施するための予算額は約2億円必要である。育ち盛りである中学校のみ無償化を実施する場合は、約7300万円程度の予算で実施できると考える。子育て世帯の経済的負担を軽減するために、段階的の学校給食費の無償化を進めることが現実的である。犬山市では、学校給食費の無償化について、進学準備で費用がかかる小学6年生と中学3年生を対象に、令和5年9月から開始する。本市が同様の案で実行すると予算額は約4500万円程度となるため、

少し頑張れば段階的の学校給食費の無償化を実現できる。本市としても、子育て世帯の経済的負担を軽減するために、学校給食費無償化に向けて取り組むべきではないか。

Q 子育て家庭支援検討プロジェクトを組織し、子どもや保護者の声を聞く機会を設けながら、きめ細やかな支援策を検討していく。

A 子育て家庭支援検討プロジェクトを組織し、子どもや保護者の声を聞く機会を設けながら、きめ細やかな支援策を検討していく。

オーガニック給食について問う

Q 1学期に1回程度を目標に、オーガニック給食を提供するべきでは。

A 可能な範囲で取り組めるよう検討していきたい。

婚活支援について問う

Q 桑名市は、出会いの機会の創出、人口減少、少子化の解消、未婚化対策として、民間のマッチングアプリ会社との連携協定を結んでいる。本市においても、若者の気持ちに寄り添った施策を進め、出会い・結婚の機会を創出するために、婚活支援として、マッチングアプリ会社との連携を検討してはどうか。

A 婚活支援の一つになり得るものがあるが、思わぬトラブルに巻き込まれるリスクも指摘されているため、慎重に判断していく必要がある。

尾張一宮PAS マートインタワーチェンジについて問う

Q 尾張一宮PAS 下り線に猫島遺跡、上り線に三ツ井遺跡があるが、スマートインターチェンジ設置に伴う接続道工事に伴い、遺跡調査の必要性の可能性が高いのではないか。

A スマートインタワーチェンジの位置や形状によっては、包蔵地内を通る可能性があるので、現在のところ遺跡調査の有無については未定である。

Q 一宮市内の土地での遺跡調査については、本市に負担がないように確認を取る必要があるのではないか。

A 今後、検討及び協議をしていきたい。



# お知らせ



## 次回、9月定例会のご案内～議会の生の声を傍聴してみませんか～

次回9月定例会は下記のとおり開催いたします。(日程は都合により変更となる場合があります。) 市議会はどなたでも傍聴できます。

(岩倉市議会事務局 TEL:0587-38-5820 FAX:0587-66-0055)

本会議:市役所8階 議場 / 委員会:市役所7階 委員会室 にて いずれも午前10時から

月	火	水	木	金
8/28 本会議 (議案の上程・説明)	29	30	31 本会議 (議案質疑)	9/1 本会議 (議案質疑)
4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7 決算証書類審査	8 決算証書類審査
11 決算証書類審査	12 委員会 (総務・産業建設)	13 委員会 (厚生・文教)	14 委員会 (財務)	15 委員会 (財務)
18 敬老の日	19 委員会 (財務)	20 委員会 (財務)	21 委員会予備日	22 委員会予備日
25 委員会予備日	26 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、採決)			

※紙面の都合により、土曜日及び日曜日は省略して掲載しています。

## 表紙の写真を募集しています

岩倉市議会では、市議会だよりの表紙として皆様が撮影した写真を募集しています。写真のテーマは「岩倉らしさ、岩倉への愛着が感じられる写真」です。皆様の応募をお待ちしています。

※市議会だよりは、毎年5月、8月、11月、2月に発行しています。

### 【応募方法】

- ◆住所、氏名、電話番号、撮影日、撮影場所および写真に添える説明文を記入の上、直接お持ちいただくか、郵送もしくはメールで応募してください。
- ◆写真の審査は議会広報委員会で行います。応募いただいた写真は返却できかねますのでご了承ください。

【郵送先】〒482-8686 岩倉市栄町一丁目66番地 岩倉市議会事務局

【メール】gikai@city.iwakura.lg.jp



### 議会広報委員会 (◎は委員長 ○は副委員長)

◎大野慎治 ○鬼頭博和 ・水野忠三 ・堀江珠恵 ・井上真砂美 ・伊藤隆信 ・塚崎海緒 ・榎谷規子